

滋賀県栄養士会会員 各位

公益社団法人 滋賀県栄養士会
会 長 澤 谷 久 枝
(公 印 省 略)

2025 年度 日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT) しが スタッフ養成/フォローアップ研修会の開催について (ご案内)

日本栄養士会は大規模な自然災害が発生した場合に、被災地で栄養・食生活に関する支援を行う「日本栄養士会災害支援チーム (JDA-DAT)」を 2011 年に設立しました。この組織は、「災害発生地域において栄養に関する支援活動ができる専門的トレーニングを受けた栄養支援チーム」として、災害時における栄養相談等の支援活動に協力する自治体との災害協定の締結を結んでいます。

本会においては 2021 年 10 月に滋賀県と「災害時における栄養・食生活支援活動に関する協定」を締結し、『JDA-DAT しが』として、**平時から**災害に関する支援活動を広めているところであります。

そこで、今年度も災害の専門的スキルを持ったスタッフを育成し、栄養に関する支援活動ができるチームを確立するため、本研修会を下記のとおり開催します。

いつかくる大災害に備えて、栄養と食の問題を解決できる管理栄養士・栄養士としての役割を学び、JDA-DAT しがのメンバーと一緒に活動してくださる方を募集します。

なお、近畿 4 府県 (和歌山、奈良、京都、滋賀) 合同で実施する回がございます。

記

1. 目 的 : 大規模な地震、台風等の自然災害が発生した場合に、迅速に被災地内の医療・福祉・行政栄養部門等と協力して緊急栄養補給物資の支援など、状況に応じた栄養・食生活支援ができ、JDA-DAT で活躍できる人材を育成します。
2. 主 催 : (公社) 滋賀県栄養士会
3. 共 催 : 2~3 日目のみ・・・(公社) 京都府栄養士会 (公社) 和歌山県栄養士会
(公社) 奈良県栄養士会
4. 対 象 : ①~③のいずれかにあてはまる者
①災害発生時に栄養・食生活支援活動に取り組む意欲のある滋賀県栄養士会会員
(原則、災害支援経験者又は管理栄養士・栄養士として 5 年以上の活動 (就業) 経験者)
②JDA-DAT しがスタッフ養成研修受講途中 (スタッフ未登録) の滋賀県栄養士会会員
③JDA-DAT しが リーダーおよびスタッフ (フォローアップ目的)
5. 受講料 : 無 料
6. 申込方法 : ①下記の URL もしくは ②右記の QR コード

合同開催は、今年で 4 年目！
今年度は、昨年度に仲間入りされた
京都府さんが主担当です！



申込み用

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf6M8IVc4Y2M6jS0ZgFSTLBLEbaqC8mioMz9ZYhKmbmZbgInw/vi/ewform?usp=header>

※お申込みいただいた内容は、申し込み後に入力されたメールアドレスに届きます。

7. 申込締切日 : 令和 7 年 9 月 10 日 (水)

8. 内 容：別紙①②参照 (p. 3～4)

9. 日程、開催形式、場所、定員

	日 程	開 催 形 式	場 所	定 員
1 日 目	9 月 15 日 (月 祝)	対 面 形 式	守山駅前コミュニティホール第 1 ホール (守山市梅田町 2 番 1 号 セルバ守山 3F)	45 名
2 日 目	11 月 1 日 (土)	◆近畿 4 府県合同◆ オンライン形式	Zoom ※当日までにメールで URL をお送りします。	25 名
3 日 目	11 月 2 日 (日)	◆近畿 4 府県合同◆ 対 面 形 式	近江八幡市立総合医療センター (近江八幡市土田町 1379) ※今年度は、京都府がメイン会場 (被災県) です。 ※各県栄の PC は、zoom に接続します。	25 名
4 日 目	11 月 21 日 (金) 24 日 (月 振) ※いずれか 1 日	対 面 形 式	湖南広域消防局北消防署 (守山市石田町 377-1) ①各地域で実施されている「普通救命講習」を 3 時間受講いただいても結構です。 ②2025 年 4 月 1 日以降に受講され、修了証をお持ちの方は、救命講習の受講は免除可です。 ただし、①②ともに、11 月 30 日までに事務局へ FAX (077-558-6617) もしくはメール (jdatat.shiga@gmail.com) にて修了証をご提出ください。 ご提出がない場合は、単位の取得はありません。	各回 5 名以上※1

※1 各回に 5 名以上の申込みがない場合、その回の救命講習は催行できません。その場合は、日程調整をさせていただきますのでご了承ください。

10. JDA-DAT しがスタッフ登録について

- 以前に受講されたことのある方 (スタッフ未登録者) は、引き続き必要となる科目を受講してください。
- スタッフ登録については、12 月以降に案内します。本研修会の受講料は無料ですが、登録費が別途必要です。
- スタッフには、LINE のオープンチャットと DiMS (Dietitian Matching System) にご登録いただきます。

ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

【お問い合わせ】
滋賀県栄養士会事務局
住所：滋賀県守山市梅田町 2 番 1 号
セルバ守山 110 号
電話：077-581-1366
FAX：077-558-6617
mail：jdatat.shiga@gmail.com
(担当：中村有利)

JDA-DAT しがスタッフ養成/フォローアップ研修会 内

別紙①

行程と研修の取得単位数【滋賀県単独研修】

容

※空白の時間は小休憩です。

回	実施日時		内容	講義 演習	スタッフ養成 教育テーマ・単位	フォローアップ 教育テーマ・単位
1 日 目	9月15日(月祝) 9:30~9:35	午前	開会・挨拶	—	/	/
	9:35~10:05		滋賀県栄養士会の災害対応	講義	エ:臨機応変の対応能力0.3単位	イ:臨機応変の対応能力0.3単位
	10:05~11:05		自己紹介(昼食) ※昼食を食べながら参加者で自己紹介	演習	ウ:コミュニケーションスキル0.7単位	ア:コミュニケーションスキル0.7単位
	11:10~14:10	午後	「栄養アセスメントとともに学ぶ、被災地での コミュニケーションスキル」 高知学園大学 健康科学部 管理栄養学科 准教授 廣内 智子 氏	講義 演習	イ:栄養アセスメント2単位	ア:栄養アセスメント2単位
	14:10~14:25		まとめ	—	/	/
	14:25~14:30		次回の説明・アンケート・閉会	—	/	/
4 日 目	11月 21日(金) 24日(月振) ※いずれか1日 9:00~12:00	午前	「救命講習Ⅰ」 協力:湖南広域消防局北消防署	演習	オ:応急措置・救急2単位	イ:応急措置・救急2単位

★4日目について

- ①各地域で実施されている「普通救命講習」を3時間受講いただいても結構です。
- ②2025年4月1日以降に受講され、修了証をお持ちの方は、応急措置・救急(2単位)の受講は免除可です。
ただし、①②ともに、11月30日までに事務局へFAX(077-558-6617)もしくはメール(jdadat.shiga@gmail.com)にて修了証をご提出ください。
ご提出がない場合は、単位の取得はありません。
- ③各回に5名以上の申込みがない場合、その回の救命講習は催行できません。その場合は、日程調整をさせていただきますのでご了承ください。

行程と研修の取得単位数【近畿4府県 合同研修】

別紙②

*合同研修会テーマ：「連携で備えよう！」 *サブテーマ：「Yes We Can!」						
回	日程	滋賀(メイン) 会場	奈良・和歌山・京都会場	講義 演習	スタッフ養成 教育テーマ・単位	フォローアップ 教育テーマ・単位
2 日 目	11月1日(土) 12:30~13:00	zoom入室		—		
	13:00~13:05	開式・オリエンテーション		—		
	13:05~13:35	JDA-DAT の理解 ~JDA-DAT の仕組み・マニュアルの理解~ 京都府栄養士会 JDA-DAT リーダー		講義	ア: 災害への理解 0.3 単位	
	13:35~15:05	「災害医療・保健・福祉の連携」 京都医療センター 救命救急センター医長 救急災害医療科長 田中 博之 氏		講義	ア: 災害への理解 1 単位	
	15:10~16:40	「避難所での栄養アセスメント」 和歌山県栄養士会 JDA-DAT リーダー 伊藤 智子 氏		講義	イ: 栄養アセスメント 1 単位	ア: 栄養アセスメント 1 単位
	16:40~18:10	「サイコロジカルファーストエイド (PFA) ~支援者のメンタルヘルス~」 日本栄養士会 常務理事 西村 一弘 氏		講義	ウ: コミュニケーションスキル 1 単位	ア: コミュニケーションスキル 1 単位
	18:10~18:15	次回の説明・アンケート		—		
3 日 目	11月2日(日) 8:30~9:00	受付 ※昨年受講された方は、受講証明カードをご持参ください。		—		
	9:00~9:05	オリエンテーション		—		
	9:05~10:05	① 事前学習 (受援・支援) ●京都府の地勢を学ぶ ●府・市町・JDA-DAT の連携を学ぶ		講義	エ: 臨機応変の対応能力 0.7 単位	イ: 臨機応変の対応能力 0.7 単位
	10:05~11:35	②-1 災害発生! 行政のはたらき ~市町と府の連携から JDA-DAT 要請の流れ~		講義	ア: 災害への理解 1 単位	
	11:35~12:35	昼食		—		
	12:35~13:05	②-2 近畿府県会長会議 ③ 災害対策本部立ち上げ訓練		演習	エ: 臨機応変の対応能力 0.7 単位	イ: 臨機応変の対応能力 0.7 単位
	13:05~14:05	派遣の流れ (DiMS の説明~派遣)		講義	エ: 臨機応変の対応能力 0.3 単位	イ: 臨機応変の対応能力 0.3 単位
	14:15~16:45	避難所巡回訓練		演習	イ: 栄養アセスメント 1.7 単位	ア: 栄養アセスメント 1.7 単位
	16:45~16:55	総評		—		
16:55~17:00	閉会 / 事務連絡・アンケート		—			

JDA-DAT について

参考資料

●JDA-DAT の活動・登録に関する詳細は、下記 URL をご確認ください。

- ①「公益社団法人 日本栄養士会（JDA-DATについて）」
<https://www.dietitian.or.jp/jdadat/about/>
- ②「災害時の栄養・食生活支援ガイド（JDA-DAT）」
https://www.dietitian.or.jp/data/manual/jdadat_guide_202207.pdf



①

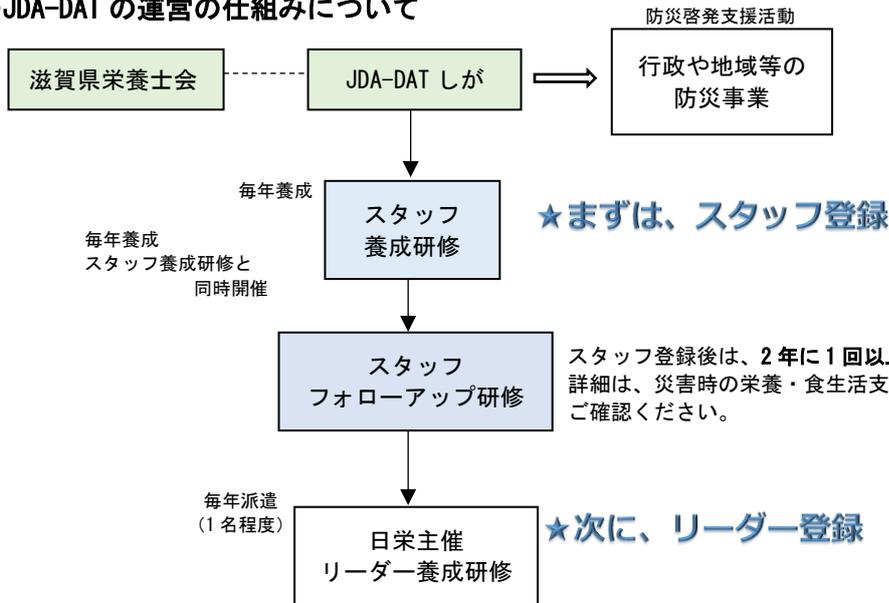


②

● 災害時に使用するアイテム【アクションカード・DiMS (Dietitian Matching System)】について
<https://www.dietitian.or.jp/features/focus/20220311.html>



●JDA-DAT の運営の仕組みについて



★まずは、スタッフ登録

スタッフ登録後は、2年に1回以上のフォローアップ受講が必要です。詳細は、災害時の栄養・食生活支援ガイド（JDA-DAT）p.103をご確認ください。

★次に、リーダー登録

◎災害時の栄養・食生活支援ガイド（JDA-DAT）p.3にスタッフとリーダーの養成の仕組みが掲載されています。

●受講証明カードについて

初回受講者にお渡しします。各自で大切に保管ください。

90(分)=1単位

すべての単位が埋まれば、JDA-DAT のスタッフにご登録いただけます。

数年かけて受講いただけます。

JDA-DATしが スタッフ 養成研修・教育研修 受講証明カード												
受講者氏名：		◎上記研修会を受講する際は、必ずこのカードをご持参ください。 ◎このカードは、失くさないよう大切に保管ください。										
フォローアップ	養成	科目	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
			養成/教育									
—	ア(180分)	災害への理解	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
ア(180分)	イ(360分)	栄養アセスメント	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
	ウ(180分)	コミュニケーションスキル	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
イ(180分)	エ(180分)	臨機応変の対応能力	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
	オ(180分)	応急措置・救急	90	90	90	90	90	90	90	90	90	
6時間	18時間	スタッフ登録・再教育 完了チェック	<input type="checkbox"/> 登録 <input type="checkbox"/> 再教育 ※2年間有効									
■養成研修（18時間、内6時間は訓練・演習研修） ■フォローアップ研修（6時間、内3時間は訓練・演習研修）※2年に1回以上受講すること。												
発行年月日：2023年1月16日												
公益社団法人滋賀県栄養士会												